

特別養護老人ホーム 三愛園 しおかせ便り

令和4年3月号

寒さも和らぎ耳をすませば段々と春の足音が聞こえてきそうな季節になってきました。3月挨拶文を担当させていただく介護主任の甲斐昭彦と申します。

新型コロナの影響で今だに日常生活でも自粛する生活が続いております。ここ1年で私も一人時間を過ごす事に関しては達人の域に達しようとしております。私は元ホストのローランドさんが好きなのですが、個人的に彼の言葉は心に刺さるものがあります。先日彼が、ある中学校に講師で招かれた際にコロナ渦で学校行事が何もできない学生にこんな事を言っていました。あるサッカークラブの監督が雨の試合の時に選手に「二流は状況に左右される、一流は状況に左右されない、超一流は状況を利用する」と言っていたそうです。

それは今のコロナ渦の社会の状況にも言える事で、コロナ渦でも楽しめる事、出来る事を見つければいいんじゃないかとアドバイスをしておりました。

三愛園でも園行事が中止になったりしていますが、コロナ渦でも利用者様に楽しんでもらえる活動を行っていきたいなと思った次第です。

突然ですが私は最近焚火にハマっております。大丈夫？って思う人がいるかと思いますが放火ではなくキャンプとかでする焚火です。炎の揺らめきを見ていると落ち着くのです。…尚更危ないんじゃないかって思われるかもしれませんが、私がロマンチストだと言えば納得がいくんじゃないでしょうか！

私の実家は美郷町という所なのですが、先日親に会わないように夜中にこっそり帰って実家の真下にある河原で一人キャンプをして焚火をしていたら、自分の親に「家の下で火を燃やしている奴がいる」と勘違いをされ不審者扱いされた事がありました。皆様も一人時間を楽しむ際は周りの方に迷惑が掛からないように注意してください。

場合によっては周りに周知しておく事も大事かと思います。今後も三愛園では感染対策をしっかりと行いながら日々のケアを行ってまいります。ご家族の方もご不便が続くと思いますが、ご自愛ください。今後も宜しくお願い致します。

